



令和5年(2023年)10月6日(金)

朝晩涼しくなりました

怖かった・・・楽しかった、防災学習



9月25日(月)、全校で防災訓練、防災学習を行いました。調理室から火が出たという想定で放送が入ると、子どもたちは防災頭巾をかぶり、タオルを口に当てて静かに体育館に移動しました。お兄さんお姉さんや先生たちも集まり、ただならぬ雰囲気を感じたのか、子どもたちはとても良い態度で参加してくれました。消防署員のお話を聞いた後は煙体験です。煙装置の中は予想以上に煙が充満していて視界を確保することができません。先生と一緒に片方の手を口に当て、もう片方の手を床や壁に這わせながら数メートルの距離をやつとのこと移動することができました。実際の火災では有害物質を含んだ煙を吸い込むと生命の危険があります。火そのものよりも煙で被害に遭う可能性が高いとの話もうなずけます。幼稚部は煙体験に挑戦した子もいましたが、みんなの様子を見学した子もいます。どちらも火災の恐ろしさを実感するという意味で非常に良い経験でした。煙体験が終わったら今度は子ども用防護服を着たり、マスコットキャラクター「バーナード君」と記念撮影をしたりして楽しいひと時を過ごしました。災害はいつ起きるかわかりません。できれば経験したくないものですが、いざというときに役立つのが訓練の経験です。幼稚部のうちから練習を重ね、災害時には大人の指示に従って安全に行動できるようになってほしいと思います。

お月見の会をやったよ



9月29日(金)、幼稚部ではお月見の会を行いました。その夜は、中秋の名月が満月になる日ということでニュースでも話題になっていました。ご家庭でもまん丸のお月様を鑑賞されましたか？

幼稚部のお月様はバラバラになってしまい、エンエンと泣いています。みんなでお月様パズルをしてニコニコのお月様にあげました。パズルを下の絵だけで組み立てていく子どもたちは本当にすごいですね。あまりにも簡単に直してしまうので、もっと細かく切って挑戦している子もいました。この日は森谷先生も飛び入りで参加し、大いに盛り上がりました。手作り団子もお供えし、大きな声で「月」の歌を歌ったので、お月様も喜んだことでしょうか。子どもたちが大きくすくすくと育つように見守って欲しいと思います。



前期が終了します

10月6日(金)は前期終業式です。早いもので新しいメンバーでスタートした令和5年度の半分が終わりました。たった半年の中でも、子どもたちそれぞれの成長が見られ、改めてその吸収力に驚かされます。また、個々の成長に加え、子どもたち同士の良い関係性が見られるようになりまし。ことばの発達のみならず、心身の成長は人との関係性が大きく関わってくるものです。当初は担任との関係の中で生活していた子どもたちも、徐々に他のお友達や職員が気になり始め、その関わりの中で楽しさ、嬉しさ、悲しさ、くやしき等様々な感情を体験します。その体験を通じて、それぞれが自分と同じ大切な存在であることを意識し、互いに尊重しあう気持ちを少しずつ持てるようになってきたように思います。「おはようございます。」「お待たせしました。」「お先にどうぞ。」「〇〇さん、すごいね！」「またあした！」など、自分も人も温かい気持ちになるようなことばが飛び交う幼稚部を目指し、後期もこの仲間であらしく過ごしていきたいと思ひます。

あつという間の前期でしたが、ご家庭から様々なご支援をいただき、ありがとうございました。子どもたちの笑顔からは、安心して過ごせる温かいご家庭の様子伝わってきます。皆様の献身的な子育ての姿に学ぶところも多く、感謝とともに、その気持ちにお応えできるよう気を引き締めている毎日です。後期もぜひお力添えをいただきながら、学校と家庭が力を合わせ、子どもたちの成長を支援していきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。

